

さくらマネー通信 No.94

2025 年
5 月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

特集 失業手当、自己都合での待機期間が短縮。転職しやすく！

万が一、仕事を失ってしまった場合に生活を支える制度として「失業手当（基本手当）」があります。これは、雇用保険に加入していた人が離職した際、一定の要件を満たすことで受け取れる給付金です。給付を受けるには、離職前の2年間に通算12ヵ月以上雇用保険に加入していたこと（自己都合退職の場合）、ハローワークで「就職の意思がある」と認められることなどがが必要です。病気や育児などで働けない（働く意思がない）場合は対象外です。

支給開始時期は退職理由により異なり、解雇などの会社都合であれば7日間の待機期間後すぐに支給が始まります。一方、自己都合退職の場合は待機期間に加え、給付制限期間があります。この給付制限期間は従来2ヵ月でしたが、今年4月から1ヵ月に短縮されました。さらに所定の教育訓練を受けた場合は、給付制限はゼロに。より新たなチャレンジがしやすくなったといえます。給付日数は年齢や雇用保険の加入期間によって異なり、自己都合の場合は90～150日、会社都合の場合は90～330日と幅があります。給付額も年齢や賃金により異なり、一般的に賃金日額の50～80%となります。ただし上限があるため、退職前の給与が高い人は給付割合が小さくなります。失業手当は失業時の大切な収入源です。制度を正しく理解し、必要に応じて手続きをしましょう。わからないことがあれば、早めにハローワークに相談してください。



? マネークイズのコーナー

今はあらゆるところで、外国人旅行者の姿を見かけるようになりました。日本人が気付かない日本の魅力を見つけてくれていることは、うれしいですね。では、2024年の訪日外国人旅行者は、一体どのくらいだったのでしょうか？

- 1 3,687万人
- 2 2,506万人
- 3 1,973万人

（答えは裏面にあります！）



今月のお知らせ

日本の母の日の始まりは明治末期と言われており、昭和に入り大日本連合婦人会が結成されたことをきっかけに、当時の皇后の誕生日である3月6日と定められました。その後、森永製菓が「森永母の日大会」と広告を打ったことにより全国的に認知され、アメリカに習い5月に変更されたそうです。



コラム

2025年公示地価、上昇率が最も高かったのは？

2025年の公示地価が発表されました。全用途の全国平均は2.7%上昇。住宅地は2.1%、商業地は3.9%の上昇で、地価は4年連続のプラスとなりました。土地の価格は、金額そのものよりも「前年と比べて上昇か下落か」「変動率はどれくらいか」といった視点で見ると、動きがよりわかりやすくなります。

では、市区町村別で最も地価が上昇したエリアはどこでしょうか？上昇率トップは長野県白馬村（24.18%増）、続いて熊本県大津町（19.97%増）です。上昇率上位6位までは長野・熊本・沖縄が占め、7位でようやく東京（台東区）が登場します。白馬村はパウダースノーで人気の町。いま海外旅行客に注目されています。大津町は世界有数の半導体企業TSMCの工場がある菊陽町の隣町で、ベッドタウン化が進み、マンションの建設が続いているとのことです。海外からの投資により地方の地価も上昇していますが、一様ではありません。

掲載された1,374市区町村のうち、上昇は625、変動なしが36、下落が713。地価の動きは、日本経済の姿を映す鏡ともいえるでしょう。

公示地価の価格と変化率 2025 年

順位	市区町村	公示地価（㎡単価）	上昇率
1	長野県白馬村	19,456円	24.18%
2	熊本県大津町	55,900円	19.97%
3	長野県野沢温泉村	24,100円	19.40%
4	沖縄県石垣市	97,480円	17.42%
5	沖縄県宮古島市	47,328円	16.26%
6	熊本県菊陽町	80,033円	14.45%
7	東京都台東区	2,018,188円	14.25%
8	東京都中央区	9,202,857円	13.16%
9	千葉県流山市	202,512円	13.06%
10	東京都千代田区	6,226,779円	12.98%

出典：国土交通省のデータに基づき土地代データを算出

A

マネークイズの答え

答えは 1

2024年は3,687万人とコロナ前の3,188万人を上回りました。2025年1～3月期ではすでに1千万人を超え、前年同期比で23%も増えています。



出典：日本政府観光局



編集後記

○万博開幕○

大阪・関西万博が開幕しました。メディアやSNSでは、様々な国の文化や最新の技術など万博の様子が紹介されています。

この大阪・関西万博は、国際博覧会として初めて会場内全面的キャッシュレスが導入されているそうです。近年急速に普及しているキャッシュレス決済ですが、これからも更に様々な場面でキャッシュレス化が進んでいきそうですね。

発行

合同会社さくらコンフォートライフ 鈴木 博幸

新 NISA・資産運用で、お悩みの方は、お気軽に!!

お問い合わせは LINE ID:suzukihiro827 まで!

